

福岡県内で生物多様性保全活動を行っている教育機関

平成26年12月26日現在
各地区ごとに五十音順

地区	教育機関名	活動概要	団体のURL
福岡地区	九州大学大学院生物資源環境科学府附属水産実験所 (アクアフィールド科学研究室)	・水生生物の調査・研究結果をイベント等で発表し、市民へ還元 ・主に地域住民を対象にした啓発活動の推進(移動水族館、環境学習の講師、郷育カレッジの講師など)	http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/lab/jikkensho/home.html
	九州大学大学院工学研究院 環境社会部門 流域システム工学研究室	・地域住民を対象にした啓発活動の推進(観察会、小学校での環境教育など) ・ワークショップにおける様々な主体の合意形成など	https://sites.google.com/site/shimataniken/
	福岡県立光陵高等学校 うみがめクラブ(福津市の自然を学ぶ会)	・市内のフィールド(手光ビオトープ、西郷川など)での生物調査 ・郷育カレッジでの講師	http://www.indicate.jp/koryo/topics4/topics.cgi
北九州地区	北九州高校魚部	福岡県内の河川やため池、干潟など水辺の生きものを調査し、調査で知ったことを企画展示・図鑑作成など様々な形で広く県民に伝えたり、同時にその生きものや自然環境の保全を考える取り組みをしています。	http://www.gyobu.jp/index.html
筑豊地区			
筑後地区	八女高校自然科学部生物班	絶滅危惧種であるアサザの系統保存、矢部川水系の生物調査・研究、地域自然科学系イベントでの発表やボランティアとして参加などの活動を行っています。	http://yame.fku.ed.jp/intro/pub/detail.aspx?c_id=56&redi=OFF&id=127&pg=1&lmst=11